

安芸太田町版自然保育の取組

もりみんな山のこども園

～こもれびの里ひみつきち～

本町では、教育大綱において、自然を有効な教材として教育の振興を図ることが示され、教育振興基本計画において、就学前保育・教育の充実のため、自然保育の推進を含め様々な取組を行うこととしています。

この方針に基づき、積極的な自然保育活動を実践し、本年度においてもさらに取り組みを深化させます。

1. 昨年度までの主な取組

- ① 研修の充実
先進地視察・安全救急等研修・講演会の開催（住民向・保育士者向）
- ② 積極的な園外活動の実施
園外活動フィールドの選定・バス等利用しお出かけ保育の実施
- ③ 安芸太田町自然保育活動愛称（テーマ）の決定
もりみんな山のこども園～こもれびの里ひみつきち～
- ④ 「ひろしま自然保育認証」の認証の取組
町内全園所においてⅡ型の認証を受ける

2. 本年度の取組

- ① 取組の情報発信
本町の自然保育への取り組みについて、定住に結びつけられるよう積極的な情報発信を行う。
(ア) マスコミを通じての情報発信
(イ) 町公式サイト等を通じての定期的な情報発信
(ウ) 県の自然保育研修を本町施設において実施（6月予定）
(エ) 全国フォーラムでの情報発信
森と自然の育ちと学びフォーラム（11月広島県開催）において、本町の自然保育活動について発表予定
 - ② 園外フィールドの環境整備
 - ③ 園庭の整備
築山・トンネル整備等
 - ④ 地域資源を活用した保育活動
地域の方々の及び支援ボランティア制度を活用し他保育実践
 - ⑤ 更なる研修・園外保育の充実
(ア) 先進地視察
公立施設における運営含めた活動内容研修（予定）
(イ) 積極的な園外活動の充実
新たなフィールドの選定・お出かけ予算の増
(ウ) 自然保育アドバイザー訪問の活用
・現場における園児への実践を通じ保育者研修にもなる
・同時に町内人材の確保・育成も図る
- ※ 令和8年度予算 7,464千円